

公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会（JIDA）は、JIDAデザインフォーラムのシーズン2として、デザイナーの「プロフェッショナリズム～デザインの神髄はどこに宿る？」を連続開催しております。第3回となる今回は、自動車、家電に続き「精密機器領域」を題材に深く語っていただきます。

2019年 3月7日（木） 18:00開場 18:30～20:30

●会場：東京ミッドタウン・デザインハブ（六本木） 終了後簡単な交流会がございます。  
港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5Fリエゾンセンター <http://www.designhub.jp/access/>

## インダストリアルデザインの プロフェッショナリズム-3

インダストリアルデザイナーという職業が誕生して100年が経とうとしている。この間、デザインの定義は時代の変容とともに大きく変わり、デザイナーの役割も多様なものとなってきた。しかしデザイナーのその根底にあるもの「デザインの神髄」は、なんら変わるものではないのではないか。プロのデザイナーは、日々何を見つめ、何を考え、何と闘っているのか……。このシリーズは、変わることはないデザイナーの「プロフェッショナリズム」を連続で考察する。

### ●第3回

#### 「精密機器領域」～ほんのちょっとしたの違いに、深淵を見る～

今回は、日本が世界に誇る「精密機器領域」。時計やカメラ、医療機器など「精密・精緻」というキーワードにはモノづくりの原点が潜んでいる。この領域、一般には気付かれない「ほんの少しの違い」がデザインの良し悪しに大きく影響する。デザイナーはその紙一重の世界で生き、日々格闘しているのではないだろうか。そのほんのちょっとしたの違いに隠された秘密から、デザインの深淵に迫りたいと思います。



50代●石川慶文

(いしかわよしふみ)

キヤノン株式会社  
総合デザインセンター所長

×



40代●石原 悠

(いしはらゆう)

セイコーインスツル株式会社  
ウォッチデザイングループ

×



30代●鈴木辰彦

(すずきたつひこ)

オリンパス株式会社  
デザインセンター

+



進行●蘆澤雄亮

(あしぎわゆうすけ)

芝浦工業大学  
元日本デザイン振興会

●参加費（交流会費含む）

JIDA会員 ¥2,500- 一般 ¥3,500- 学生会員 一般学生 ¥500-

●申込・問い合わせ

参加希望の方はメールかFAXにてJIDA事務局までお申込みください。

公益社団法人 日本インダストリアルデザイナー協会  
106-0032 東京都港区六本木5-17-1 AXISビル4F

Tel:03-3587-6391 Fax:03-3587-6393 E-mail:jidasec@jida.or.jp

JIDAフォーラム「インダストリアルデザインのプロフェッショナルリズム」2019年3月7日／東京ミッドタウン・デザインハブ

## 講師紹介

### ●石川慶文

いしかわよしふみ  
キヤノン株式会社  
総合デザインセンター所長

1961年生まれ。玉川大学卒業後、キヤノン株式会社入社。カメラ、ビデオのデザインを数多く手掛け、98年カリフォルニア州キヤノンUSAに赴任。新規事業の立ち上げを担当。帰国後、UX開発の基盤を構築する。12年、総合デザインセンターの所長に就任、キヤノングループのデザインを総括。新規事業テーマの早期提案や将来ビジョン策定に従事している。

### ●石原 悠

いしはらゆう  
セイコーインスツル株式会社  
総合デザイン部  
ウォッチデザイングループ主任

1979年生まれ。千葉大学大学院修了。03年セイコーインスツル株式会社（現セイコーインスツル）入社、ウェアラブル機器、携帯電話、決済端末、電子辞書、陸上競技用計測表示機器など、様々なプロダクトのデザインを担当。14年よりウォッチデザイングループに異動。デジタルウォッチやダイバースウォッチ、高級機械式時計まで幅広く手掛ける。

### ●鈴木辰彦

すずきたつひこ  
オリンパス株式会社  
デザインセンター  
商品デザインG

1988年生まれ。武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒。12年よりオリンパスイメージング株式会社（現在オリンパス株式会社に統合）デザインセンター勤務。カメラ、ICレコーダー等のコンシューマー製品から医療機器等のプロダクトデザインに従事。防水、耐衝撃性能備えたカメラ「Toughシリーズ」、トラッキングログ機能を備えたTG-Trackerなどを手掛ける。

### ●蘆澤雄亮

あしざわゆうすけ  
芝浦工業大学

1979年生まれ。千葉大学工学部デザイン工学科、修士・博士課程を経て、博士号を取得。2013年より公益財団法人日本デザイン振興会にてGマーク事業推進ほかインターナショナル・リエゾンセンター担当として産学連携をコーディネート。17年より芝浦工業大学助教。「職人の勘といった暗黙知を型式知化する」ことをテーマにプロダクトデザインを指導。

協力：公益財団法人日本デザイン振興会（予定）

## 参加申込／FAX送信表

参加希望の方はメールかFAXにてJIDA事務局までお申し込み下さい。

JIDA事務局：Tel:03-3587-6391 Fax:03-3587-6393 E-mail: : jidasec@jida.or.jp

JIDAフォーラム（2019年3月7日）に参加します。

お名前：

種別： JIDA会員  学生会員  一般  一般学生

所属：

E-mail：

連絡先TEL：